

アメリカ、ニューヨーク市の 福山万里子様から当会宛に次の様なメールが届きました。

突然の間合せで失礼致します。アメリカ、ニューヨーク市で、主にテレビのニュース、ドキュメンタリー番組の取材を行っている福山万里子と申します。実は、数年前にある取材で知り合ったアメリカ人の方が、

「亡くなった親戚の遺品から、太平洋戦争当時にマーシャル諸島（おそらくエニウエトクかクェゼリン）で若い日本兵の遺体から持ち帰った、日本の家族写真が出てきたので、できれば遺族の方へお返ししたい」という相談を受けました。

1944年2月ごろ、ペンシルベニア州の母親宛に送った手紙の中に入っていたようですが、当時24歳の海兵隊員だったご本人は、翌1945年に沖縄で亡くなられたそうです。写真5枚を写メしたものを送ってもらったのですが、裏書きの日本語はほとんど消えており、お名前を特定することができません。もしそちらで何か手がかりになるようなことがおわかりになるようであれば、写メをお送りしてもよろしいでしょうか？急な問い合わせで恐縮ですが、何卒ご検討頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。 2021.3.30

マーシャル方面遺族会では早速写真の遺族を探すため、山村一郎氏を中心にチームを作り遺族探しの作業に入りました。

まずは写真を取得した米兵について詳しく調べました、その結果写真はブラウン環礁で取得した事が判明。写真の家族はブラウン関係者である事が判りました。

その他、関係官庁・米軍関係・各メディア関係と 情報交換・情報収集等 精力的に行動しています
今迄メディアで報道されたのは

◆ 5月22日 ヤフーニュース で、トップに掲載。

「日本兵ゆかりの写真遺族を探す旅」

このタイトルで検索すると記事が見れます

◆ 5月25日 毎日新聞全国版で報道されました。

毎日新聞 「77年前、米国に渡った5枚の写真「日本の家族に返したい」

このタイトルで検索すると記事が見れます

◆ 8月にはテレビ朝日、大下容子ワイドスクランブルで放送予定です。(8月第2週、日時は未定)

当会ホームページでも皆様からの情報をお待ちしています。

77年も前の写真です、なかなか難しい事と思いますが、少しの情報でも結構です
皆様からの情報をお待ちしております。

■ マーシャル方面遺族会

担当者 山村一郎 e-mail iyamamur@nifty.com 携帯電話 090 8081 6982

■ 写真を取得した米兵

名前：Harry Dininger ハリー・ダイニングー

ペンシルバニア州アームストロング郡フリーポート出身

当時の年齢：24歳 1945年に沖縄で戦死

階級・所属部隊：第22海兵隊第一大隊カンパニー C 22nd Marines, 1st Battalion, Company C)

■ 写真の返還依頼主

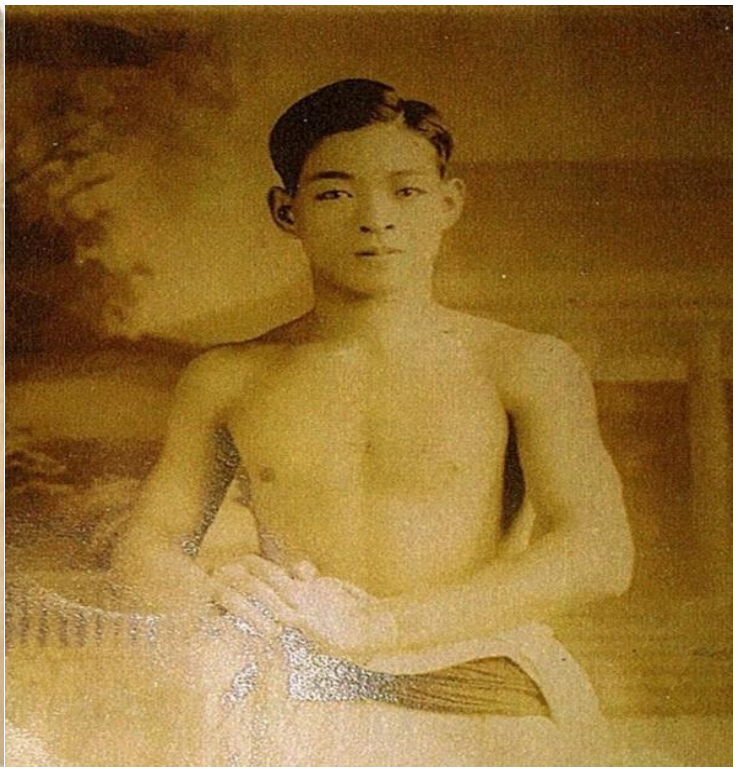
デビッド・ワッセル氏 (David・Wassel)

ハリー・ダイニングーの親戚で現在弁護士をされています。

■ 福山万里子様

現在ニューヨークで個人の番組製作会社を経営

5枚の写真が家族を探しています (その3枚)



その2枚



関係者



福山万里子氏



デビット・ワッセル氏



(故) ハリー・ダイニンガー氏